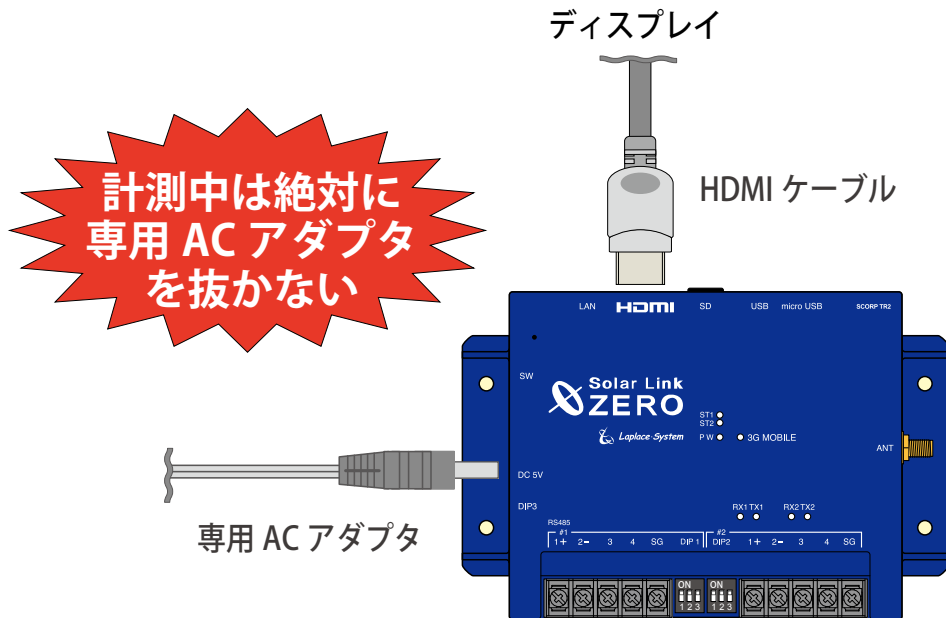


必ずお読みください

この度は弊社製品をご導入いただき誠にありがとうございます。以下の項目をご熟読の上、お取り扱いいただきますようお願い申し上げます。

製品の構成

Solar Link ZERO の基本構成は以下の通りです。
(施工中、画面確認用のディスプレイが別途必要になる場合があります。)



付属の USB メモリについて

計測データの取り出しや設定変更を行う際に使用しますので、大切に保管してください。計測データの取り出し方法についてはB面をご確認ください。



正しく計測・表示するために

- Solar Link ZERO 本体の電源は、メンテナンス操作を行う時以外は切らないでください。計測データの記録や集計が行えなくなります。計画停電などが事前に分かっている場合は、あらかじめ Solar Link ZERO を正しい方法で (B 面参照) 終了させておいてください。
- 定期的な掃除を推奨します。埃などが溜まると機器類が故障する恐れがあります。

計測データの記録場所

パワーコンディショナなどから受け取った計測データは、Solar Link ZERO 本体 (以下、ZERO 本体) の microSD スロットに挿入されている microSD カードに記録されます。

ご注意ください!

- microSD カードは Windows PC で内容を確認できるフォーマットではありません。計測データを取り出す際は、B 面に記載の方法で行ってください。
- 他の用途で使用中の microSD カードを ZERO 本体に挿入しないでください。ZERO 本体で読み取れないフォーマットの場合は自動的に内容を消去し、初期化を行います。



計測データの種類

計測データは全部で5種類です(下表参照)。USB メモリで計測データを取り出した場合、計測データは USB メモリ内の dat フォルダ内に格納されています。log フォルダ内にはパワーコンディショナの故障履歴が格納されています。計測データの取り出し方法についてはB面をご確認ください。

• dat フォルダ

全部で5種類の計測データ(CSV形式)が格納されています。

ファイル名	タイプ	ファイル単位	データ単位
160517.csv	1分値	日	1分毎
d160517.csv	日報		1時間毎
m1605.csv	月報	月	1日毎
y2016.csv	年報	年	1ヶ月毎
report2016.csv	年度報	年度	1ヶ月毎

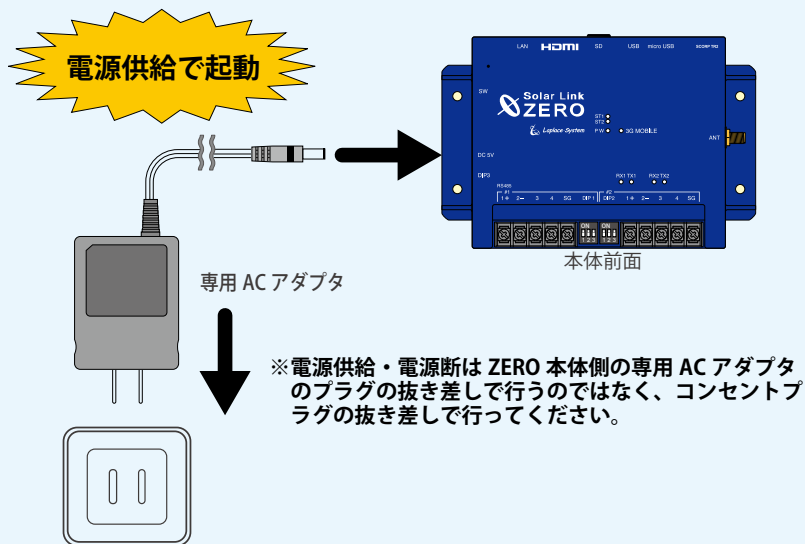
• log フォルダ

月ごとの故障履歴(CSV形式)が格納されています。故障が発生しなかった月は作成されません。ファイル名: fault_yymm.csv (2016年5月の場合: fault_1605.csv)

Solar Link ZERO の基本操作

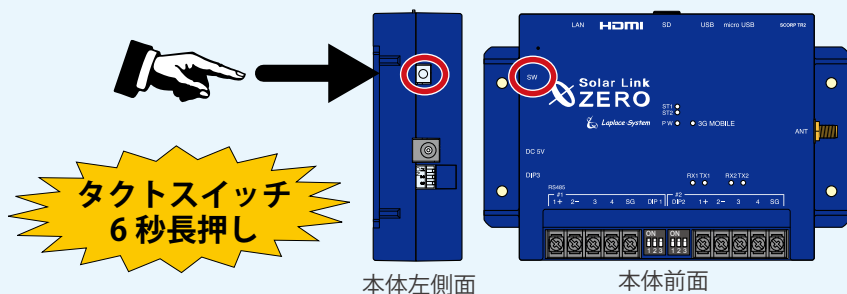
起動

ZERO 本体に専用 AC アダプタを接続して電源を供給すると起動します。
(電源スイッチはありません。)



停止と終了

ZERO 本体左側面にあるタクトスイッチを 6 秒以上長押ししてから離すと停止します。
【停止状態の確認】(右記参照)の後、専用 AC アダプタを抜いて終了します。



※タクトスイッチを 3 秒程度長押しして離れた場合は、ZERO 本体は再起動します。

計測データの取り出し方法

※計測データの記録場所や種類については A 面をご確認ください。

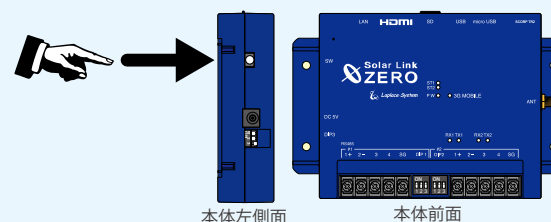
① ZERO 本体が動作中であることを確認します (LED が下記の状態であれば動作中です)。

ST1	消灯
ST2	計測時に点滅
PW	点灯

ZERO 本体中央の LED 部分

② 付属の USB メモリ (必ず付属の USB メモリを使用してください) を ZERO 本体に挿入します。

③ タクトスイッチを 6 秒以上長押ししてから手を離し、本体を停止させます。
ディスプレイを確認できる場合は、停止処理中に画面 a が表示されます。計測データの蓄積状況によっては、停止処理に時間がかかる場合がありますので、画面 a が表示されている間は専用 AC アダプタや USB メモリを抜かないでください。



画面 a : 終了処理中です。

④ 完全に停止していることを確認します。

【停止状態の確認】

●ディスプレイを確認できる場合
画面 b が表示されていれば停止しています。
※画面 a 表示中は停止処理中ですので絶対に専用 AC アダプタを抜かないでください。

●ディスプレイを確認できない場合
PW LED (緑) のみ点灯している状態を 10 秒以上確認できたら停止しています。



画面 b : 電源を切る準備ができました。

ST1	消灯
ST2	消灯
PW	点灯

⑤ USB メモリを取り外します。

⑥ Windows PC に USB メモリを挿入します。

⑦ USB メモリ内の「dat」フォルダと「log」フォルダを選択してコピーします。

⑧ 任意のフォルダを作成して貼り付け、バックアップを取ります。

⑨ 作業後、付属の USB メモリを使用した場合は失くさないように大切に保管してください。